

鈴鹿川水系 身近な生き物ガイドマップ (魚類)



三重県鈴鹿建設事務所

平成21年1月作成

鈴鹿川の概況

鈴鹿川は、三重県亀山市坂下の高畑山（標高 773m）に源を発し、加太川、安楽川等の支流を合流した後、伊勢湾へ注ぐ幹川流路延長 38km、流域面積 323k m²の一級河川です。流域内は四日市市、鈴鹿市及び亀山市の 3 市から構成されています。流域内の山地面積比率は約 59%で、人口は約 11 万人で平野部に集中して

河川水辺の国勢調査について

鈴鹿建設事務所では、鈴鹿川水系に生息する生き物を調べる「河川水辺の国勢調査」を実施しています。これまで鈴鹿川水系では 2 回（鈴鹿川では 4 回）の魚類調査を実施しており、合計 33 種の魚が確認されました。このなかには、メダカなど近年生息数が減少している貴重な魚が含まれている一方、オオクチバス（ブラックバス）、ブルーギル、カダヤシなどの外来種も確認されています。

これからも生き物が住める川の環境をみんなで協力して守っていきましょう。

鈴鹿川水系（鈴鹿川上流、椋川、芥川、足見川）で確認された主な魚



タカハヤ
上流域から中流域に生息



メダカ
水田や用水、河川の下流域の流れの緩いところに生息



カダヤシ
水田や用水、河川の下流域の流れの緩いところに生息



アカザ
比較的きれいな河川の中流域で瀬の石の下やすき間に生息



スナヤツメ
水の澄んだ流れの緩やかな細流れなどに生息



オイカワ
河川や湖沼など広い範囲に生息



ブルーギル
流れの緩やか河川の下流域に生息



オオクチバス（ブラックバス）
流れの緩やか河川の下流域に生息



ホトケドジョウ
山麓の流れの緩やかな小流などに生息



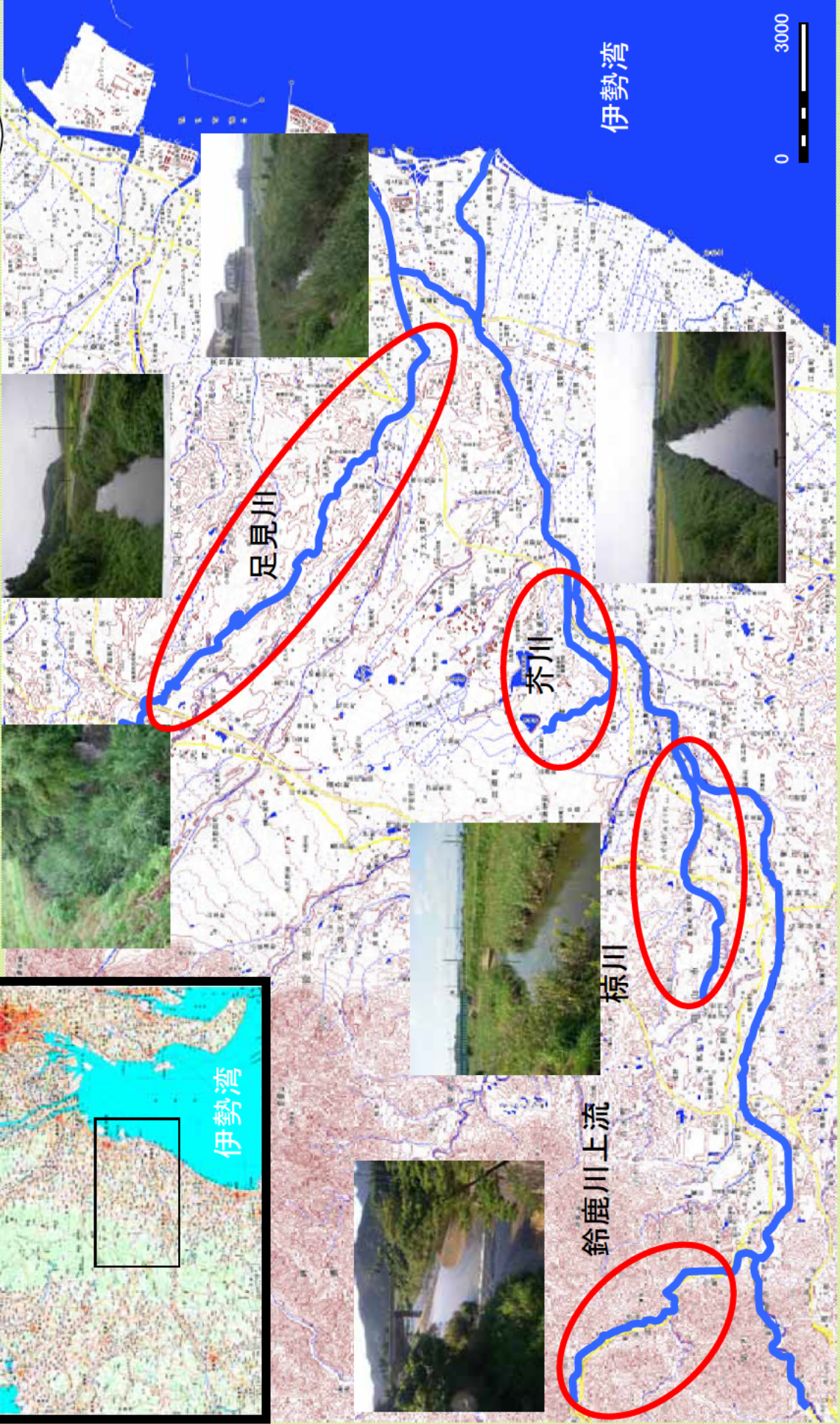
ウナギ
河川の中下流域や河口に生息



カワヨシノボリ
河川の中流域から上流域にかけての礫底に生息



トウカイヨシノボリ
水路などの止水域や流れのゆるやかなドコ底に生息



伊勢湾

足見川

芥川

椋川

鈴鹿川上流

3000

0

鈴鹿川水系で確認された魚種一覧（平成 20 年度）

生活型	種名	鈴鹿川	椋川	芥川	足見川	環境省	三重県	外来生物法
回遊魚	ウナギ					DD		
	ウキゴリ							
	シマヨシノボリ							
	オオヨシノボリ							
	トウヨシノボリ							
	ヌマチチブ							
純淡水魚	スナヤツメ					VU	VU	
	コイ							
	ギンブナ							
	タイリクバラタナゴ							要注意
	オイカワ							
	カワムツ							
	ヌマムツ							
	タカハヤ							
	モツゴ							
	タモロコ							
	カマツカ							
	ドジョウ							
	シマドジョウ							
	ホトケドジョウ					EN	VU	
	ナマズ							
	アカザ					VU	VU	
	カダヤシ							特定
	メダカ					VU	NT	
	カジカ					NT	VU	
	ブルーギル							特定
オオクチバス（ブラックバス）							特定	
カワヨシノボリ								
不明	トウカイヨシノボリ					NT		

重要種などの指定状況

環境省：レッドリスト - 汽水・淡水魚類 - 2007.8.3

三重県：三重県レッドデータブック 2005 動物2006.3

CR：絶滅危惧IA類、EN：絶滅危惧IB類、VU：絶滅危惧II類、NT：準絶滅危惧、

DD：情報不足

外来生物法：特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律 2004.6.2

特定：外来生物法により特定外来生物に指定されている種

要注意：外来生物法により要注意生物に指定されている



鈴鹿建設事務所 流域課

〒513-0809

鈴鹿市西条 5 丁目 117 番地 三重県鈴鹿庁舎 3 階

電話番号：059-382-8680

ファックス：059-382-1539

e-mail：zkenset@pref.mie.jp